

授業科目名 <英訳>	人文情報学 1 A Informatics in Humanities 1A	担当者氏名	人文科学研究所 准教授 安岡 孝一						
配当学年	修士	単位数	2	開講期	前期	曜時限	月4	授業形態	講義
【授業の概要・目的】									
この授業では、コンピュータや通信において用いられる文字コードについて、講義をおこなう。文字コードの技術的側面のみならず、文字コードの成立過程などの歴史的・社会的側面に重点をおいて、演習形式で講義を進める。									
【授業計画と内容】									
以下のような課題について、1課題あたり1～2週の授業をする予定である。									
<ol style="list-style-type: none"> 1. モールス符号の変遷 2. 印刷電信機とその符号 3. 国際電信アルファベットとCCIT 4. 日本における電信符号の発展 5. ASCIIとISO R 646とJIS C 6220 6. JIS情報交換用漢文字符号系の成立 7. 1970～80年代における文字符号の乱立 8. ISO/IEC 10646とUnicode 									
【履修要件】									
特別な予備知識は必要としないが、インターネットへのアクセスや電子メールの使用経験があることが望ましい。									
【成績評価の方法・基準】									
レポートおよび出席状況により評価する。									
【教科書】									
適宜、資料を配布する。									
【参考書等】									
(参考書) 『文字符号の歴史 欧米と日本編』(共立出版)(4-320-12102-3)									
【その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)】									
オフィスアワーは特に定めませんが、講義時間外の連絡は基本的にyasuoka@kanji.zinbun.kyoto-u.ac.jp宛の電子メールでおこなうこと。									
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。									